

## サプライチェーンにおける ESG 基本方針 (ESG: Environment, Social, Governance)

1. 本投資法人は、自らが ESG への取り組みを強化するに留まらず、そのサプライチェーンにおける ESG への取り組み強化をサポートし、地球環境に配慮した健全で持続可能な社会の構築を目指してまいります。
2. 本投資法人は、次項の『サプライチェーンにおける ESG ガイドライン』を定め、取引先に対して、その順守に対する理解と協力を求め、取引先と共により実効性の高い ESG を推進してまいります。
3. サプライチェーンにおける ESG ガイドライン
  - 1.) 法令順守
    - 当該国および取引に係る諸国の関連法令を順守する。
  - 2.) 人権尊重
    - 人権を尊重し、差別・各種ハラスメント・虐待などの非人道的な扱いをしない。
    - 児童労働、強制労働、不当な賃金の減額、不当な長時間労働を行わない。
    - 労使間協議の実現手段としての従業員の団結権及び団体交渉権を尊重する。
  - 3.) 環境保全
    - 自然環境を保護する。
    - 環境への負荷を低減し、汚染を防止する。
  - 4.) 公正取引
    - 公正な取引を行い、自由な競争を阻害しない。
    - 贈賄や違法な献金を行わず、腐敗を防止する。
  - 5.) 安全衛生
    - 職場の安全・衛生を確保し、労働環境を保全する。
  - 6.) 品質管理
    - 商品やサービスの品質・安全性を確保する。
  - 7.) 情報開示
    - 上記を含め、会社情報を適宜適切に開示する。

以上

2017年11月24日制定